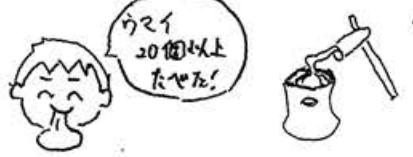


おけや

2024.1.16

自主学童保育ささのはくらべ

〈新入生保育体験会 1/14(日)〉



雲一つない快晴の中、新しく入られる8世帯、すべての世帯が参加してくれました。ささのはのこじも達は、手作りコーナー、3ヶ所のゲームコーナー、受付、コロナ禍でやていなかたきなこ作りを3~6年生が担当、新入生と一緒に各コーナーをまわる案内係を1・2年生、合計41人が前後半にわかれ、新1年生をお迎えしました。コロナ前まではこじも文化センターで行い、昨年はささのはの家でサプライズで行い、てもらえたおもろつき。今年は、イベント係さんが、初めてささのはで行うために、何度も打ち合わせ、準備を重ねて、おもろつきが実現されました。こじもたちは、「早くやりたいしたかった」と、担当する時間を持てて? しまう程、楽しんでいました。おもろつきをしたこじもたちはまわりのお父さん、お母さんから「つくの心上手だったよとほめられた!」と自慢げに話していました。他にも、たくさんのお父さんお母さん方が会場の準備、公園遊びの見守り、写真撮影など、みんなで楽しく、つながりを実感できるように進めて下さり、ありがとうございました。広報係さんと現役保護者の 父さん、母さん、母さんは、新入生保護者との学校別説明会を開いて頂き、新生活への不安いはない方達からの質問に答えてもらいました。1日を通じて、「アットホームな所でよかった」「入学した後のこじもの生活イメージできました」と、ささのはくらべのつながりを実感されたと思ります。こじも達お父さん、お母さん方本当にお疲れ様でした。

〈各コーナーの様子〉

本当に子どもたち・新入生にやさしかったね。

・受付



6年生女子4人が、玄関から1階へあがてくる緊張臭味な新入生へ「お名前おしえてくれよ?」と、笑顔でやさしく接していました。名札を洋服につけたりと、新入生をニコリ。保護者の方へは「こちらが名札です」と名札を手渡し、とても感心されていました。

・手作りコーナー



人形作りのコーナー、新入生と案内係の1・2年生に4~6年生女子へ、「ボンドで貼るよ」「目をつけてみようか」と、1人ひとり自分で作れようようと、丁寧に教えていました。ホントに乾き完成した人形を、新入生は、目を輝かせ本当に嬉しそうに持て帰っていました。

・さかな作り



「釣り竿を魚に近づけて、かんばれ」と声をかけ、釣れた魚を素早く取り、お皿に入れてくれる係の3年生たち。「18点すごいね!」の声に新入生はニッコリでした。

・きなこ作り



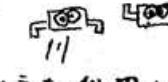
い、た大豆を石臼でひいて、ふるいにかけるきなこ作り。「ここを持ってまわすんだよ」と新入生に教える係のこじもたちは、重くてまわせない子には、やさしく力をかけてあります。小豆をやった新入生、「どんと入たまわいく」と不思議。そうに何度も何度もやっていました。

・コロコロポトン



古いけん玉の玉を、2本の棒の上にのせて、ポトンと落とすゲーム。3回やらずも入らない新入生へ入るまで「おしい」「いいよ」と声をかけ続け、「入った! オメテトウ!」とてもやさしい係の人たち。新入生は入ったこととおりの喜びの様子に少し驚きの表情でした(笑)

・カエルヒバレ



洗たくはやけのバネを利用して、ピヨンとカエルがとびます。網にひかると成功。網をすりぬけてしまった新入生、「ひ、かけようといひ高い得点」と新ルールをつくったりと、係の子たちの発想に拍手です。

・公園遊び

約50人でダイナミックに、「ふえオニ」。みんな元気にオヨ公園を走りました。「新入生が怖がらないよう」という指導員からの声かけもあり、1~6年生、やさしく追いかけてありました。また4月からも一緒に遊ぼうね!